

## はじめに

2021 年度も前年に引き続きコロナ禍の 1 年でした。

2021 年度は各国でのワクチン接種率の向上にともない徐々に経済活動が再開されました。しかし、後半になると変異株による感染が各地域で再拡大したことや、また半導体等の部材不足や国際物流が混乱したことにより経済活動の回復が鈍化しました。さらに、地政学リスクの高まりと物価指数の上昇などにより、今後の経済活動の先行きは不透明感が増しています。

プリンティング市場を見てみると、オフィスの出勤率は引き続き低い状態が続いたことからオフィス環境でのプリンティング需要は従来のように回復していません。しかし、在宅勤務・在宅学習用途でのプリンティング需要は順調な伸びを示しました。

技術調査専門委員会は、「当産業協会会員各社の大きなビジネス領域を占める画像技術とそれを取り巻くハードウェア・ソフトウェア技術に関する先端技術の調査・検討を行い、広く会員各社に紹介し、技術の向上に寄与する。」ことを基本方針として活動を行っています。

2021 年度も 2020 年度に引き続きコロナのために現地調査の実施は見送りましたが、3 件の講演会を初めてリモートで開催しました。

リモートでの開催は交通費が不要で拘束時間も短いことなどもあり多くの方に参加していただきました。しかし、従来対面で開催していたときは、講演会終了後に個別に講師の方との名刺交換や意見交換がおこなわれる場面が見られましたが、リモートではそういったことは難しいです。今後は対面とリモートの同時開催の講演会を考えていきたいと思えます。

コロナ禍となり企業の DX の必要性は更に高まり、企業における AI の活用がより高まってきました。2021 年度は技術動向の特集として、昨今のビジネス機器に関連のある AI 技術動向を調査して、報告書内にまとめることといたしました。

本年度の報告書も、会員各社の皆様に広くご活用いただき、今後の会員各社の更なる発展に寄与できれば幸いです。

最後に、お忙しい中活動にご協力いただいた、会員各社、当専門委員会委員、事務局の皆様には、心より感謝申し上げます。

2022 年 6 月

技術委員会 技術調査専門委員会  
委員長 西原 雅宏

禁 無 断 転 載

2021 年度「ビジネス機器関連技術調査報告書」“はじめに”部

発行 2022 年 6 月

一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMIA)

技術委員会 技術調査専門委員会

〒108-0073 東京都港区三田三丁目 4 番 10 号リーラヒジリザカ 7 階

電話 03-6809-5010(代表) / FAX 03-3451-1770